

Popoki



ポーポキ通信 No.64 2010.12.23

popokipeace@gmail.com

<http://popoki.cruisejapan.com>



良きクリスマスとお正月を
お迎えください！

Popoki's Hot News!



ポーポキは宮古島でハンセン病や日本軍「慰安婦」について
学ぶ機会がありました。みなさんにシェアしたいので、
世界ハンセン病ティの企画を考えました！

「ポーポキ in 宮古島～ポーポキが感じたハンセン病と慰安婦の現状」

日時：2011. 1. 31 19:00～

場所：神戸YMCA三宮会館 304号室

ぜひご参加ください。

「一言の平和」コーナー

あなたは今日、どんな「平和」に出会いましたか？

ぜひお聞かせください。ポーポキのメール popokipeace@gmail.com へ！

ポーポキのお友だちのペンさんから届いた平和：

「最近、ここで載せることができないが、ある歌に出くわしました。以来、友だちと歌いながら爆笑している自分をみて、こんなバカなことができるのは平和かもね。」



ポーポキとロニーは、徐々に活動を
再開しています。
ご理解、ありがとうございます！



ポーポキ in 宮古島!

ポーポキは、友人のさとことロニーと一緒に宮古島に行ってきました。

目的は、宮古島に市民の手によって建てられた「アリランの碑」を見ることです。太平洋戦争中に宮古島におよそ3万人の日本兵が駐在していたが、彼らのために16か所もの「慰安所」が設置されました。「慰安所」で強制的に兵隊に対する性的重労働をさせられた女性たちの多くは朝鮮半島から日本軍によって連れてこられた女性たちです。平坦な宮古島では、島中に分散されていた「慰安所」をひと眼から隠すことが困難のため、「慰安婦」は井戸で洗濯する時などに一般市民と頻繁に出会ったりしていました。井戸に行くときによく休んでいた岩の周りに12のことばで刻まれた記念碑が建てられました。その隣に「平和の森」をつくる計画が現在進められています。記念碑や「平和の森」に隣接している岡の上にかつて日本軍基地がありました。そこに現在、新たな戦闘機が配備される予定の自衛隊基地が。こういった記念碑ができたことはとても素晴らしいことです。手を合わせて元「慰安婦」のみなさんのご冥福と世界から戦争が消えてみんながしあわせになることを祈りました。

*記念碑に刻んだ12のことば: Australia, China-Taiwan, Guam, Indonesia-Malaysia, Myanmar, Netherland, Thailand, Philippines, Japan, Korea, Timor-Leste, Vietnam



「日本軍によるしえ暴力被害を受けた一人ひとりの女性の苦しみを記憶し、全世界の戦時性暴力の被害者を悼み、二度と戦争のない平和な世界を祈ります」

参考: 日韓共同「日本軍慰安所」宮古島調査報告 『戦場の宮古島と「慰安所」』なんよう文庫 2009年

宮古島を案内してくださった方がた(写真)は、ハンセン病の聞き取り調査を進めているグループのメンバーです。二人ともが「当事者」、つまり宮古島にある南静園という収容所の退所者です。とても親切に宮古島を案内しながら自らのハンセン病の話や戦争当時の様子などを語ってくださいました。偏見や差別は今もなお根強く続いています。この問題について直面して来なかった私たちは、これから勉強しよう！と決心しました。



*1月31日に1回目の勉強会を開催するので、ぜひご参加ください。



宮古島が大好き！
海が大好き！
新しい友だちが大好き！
砂のポーポキが笑いかけてくれます…。



米軍基地の新設問題で揺らいている沖縄。
沖縄にも要らない。
グアムにも要らない。
どこにも要らない！
基地も戦争も要らない！



ポーポキ、ボトルキャップアートになる

@神戸 YMCA 国際協力バザー その2

西山つかさ



私たちが作った「ボトルキャップ・ポーポキ」

今回、YMCA のバザーにポーポキ・ピース・プロジェクトの一員として参加してきました。内容は、ペットボトルキャップを利用したのポーポキ作り。ペットボトルキャップを集めると、800個で20円のポリオワクチンとなり、資源を有効活用して1人のこどもの命を救うことができる(ECO-CAP 推進委員会)こと、そのためのキャップをYMCAが集めていることへの理解や参加を目的に行われました。

当日は、入れかわり立ちかわりこどもたちで大にぎわい！ポーポキをつく

るという主旨を知ってか知らずか、なんとも自由にキャップを貼ってくれました。前日の準備で、プロジェクトメンバーが見本を作ったのですが、こどもたちの想像力・創造力にはやはり勝てませんでしたね(笑)。でも、見本作りは見本作りで、私たち自身がとても楽しめたと思います。特にメンバーのアスタさんは、細部にまでこだわるポーポキ職人として大活躍でした！

こどもたちの遊び方の一部を紹介すると、皆で「どれだけ高くキャップを積めるか」競走したり、「これ何？」と聞くと、「ロケット！」と言ったりしていました。積み方を工夫したり、ボンドの付け方を工夫したり、案外頭を使う作業だったのかもしれませんが。最終的に、カラフルでモザイク画のような素敵なポーポキができあがり、見ているこっちも良い意味で期待を裏切ってくれるこどもたちの姿が嬉しかったです(笑)。

心配ごとは、果たしてECO-CAPの件が皆に伝わったのか？ということですが、キャップで遊ぶことを覚えてくれたこどもたちは、きっとまた他の使い道を知る機会をどこかで得るのではないかな～と期待しています。



こどもたちの「ボトルキャップ・ポーポキ」



ポーポキちゃんの簡単ポガ教室

Lesson 31

もうすぐ休みです。足を延ばして、リラックスしましょう。楽になるといいですね！



1. いつものように、背筋を伸ばし、自分を細く見せながらちゃんと座りましょう。
2. さて、横になって、片足をのびしたまま、もう一つの足は膝を曲げてお尻の方へやさしく引っ張って、足の前をのびしましょう。しっぽも一緒にのびすといいね。
3. では、反対の足も。
4. 疲れませんか？大きく息を吸って、吐いて……。大の字になりましょう。
5. できた！できた！できたポーズをどうぞ！

第31回目のポガ・レッスンはこれで終わります。少しリラックスできましたか？毎日、深呼吸・笑・リラックス、そしてポガを最低3分間練習しましょうね。

ご一緒にいかが？



次回のポー会 1.6(木)17:00～ 神戸 YMCA 三宮会館 304 (新年会！)

- 12. 27-28 ポーポキ in 全国 YMCA 中高生のためのイングリッシュ・キャンプ(東山荘)
- 2011. 1. 31 世界ハンセン病デイ集会：「ポーポキ in 宮古島：ポーちゃんが感じたハンセン病と慰安婦の現状 ～ 人間の手を借りて」 報告者：さところ&ロニー 神戸 YMCA 19:00～ 無料。
- 2. 26-27 ポーポキ in 第11回中日本地区 YMCA グローバル教育研修会「平和をつくりだすこと～知ろう、考えよう、伝えよう」。六甲山 YMCA
- 3月 ピース・マップ・プログラム???

ポーポキ in メディア

* ポーポキ通信のバックナンバー:

<http://popoki.cruisejapan.com/archives.html>

- No.1 『ポーポキ、平和って、なに色?』の背後にあるもの (連載) とさぼりライフ第 19 号 2010.10:4
- 堀越健志「シリーズ:こくさいのまで⑯(パレスチナについて)『神戸青年・Kobe YMCA News』 No.604 2010.9-10
- 「みんなでやれば、何にかが変わる！」 THE YMCA No.607 June 2010, p.1
- [ヒロシマと世界: 被爆地の声 非核と平和、復興と再生、許しと命の尊厳訴え] http://www.hiroshimapeacemedia.jp/mediacenter/article.php?story=20100312140608602_ja
- 2010.3.15 中国新聞 ヒロシマ平和メディアセンター
- FM COCOLO 76.5 'Heart Lines' 2010.1.9 Interview: Ronni on Popoki in Palestine
- "Human Rights, Popoki and Bare Life." *In Factis Pax Journal of Peace Education and Social Justice* Vol.3, No.1, 2009, pp.46-63 (<http://www.infactispax.org/journal/>)
- 西出郁代 「ポーポキ、平和って、なに色? ロニー・アレキサンダーを迎えて」 『PPSEAWA』(日本汎太平洋東南アジア婦人協会) No.63 2009.12, p.5.
- 「友情」第 2 号 2009.11 伊丹市国際・平和交流協会 年間事業報告 pp.1-2
- 「ともに・・・」 No.29 2010.1 家庭と保育所、学校園、地域を結ぶ在日外国人教育情報誌 ポーポキ・ピース・チャレンジ情報 p.12
- 区民情報誌「なだ」 2009.12, p.2. ポーポキ・ピース・チャレンジ情報。
- 「『ポーポキ、友情って、なに色?』」「私のいち押し」 奥田光子 THE GAIDAI 2009.7.17 No.243 (関西外大通信)
- 「友情って・・・考える絵本」 朝日新聞 「生活」(阿久沢悦子) 2009.7.2
- 「友情を考えて～人間と、ねこと、そして自分と～」 れ組通信 RST/ALN 2009.6.28 No. 259, p.11
- 「カティング・エッジ」 第 35 号 2009.6 (北九州市立男女共同参画センター「ムーブ」) 「新刊紹介:『ポーポキ、友情って、なに色? ポーポキのピース・ブック 2』(レベッカ・ジェニスン) p.3
- 「猫を通して平和を考える 絵本の第 2 弾を出版」(斎藤雅志) 神戸新聞 2009.4.21
- 「ポーポキ、平和ってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.3.1 No.593 p.2
- 「ポーポキ、ゴミってなに色?」 KOBE YMCA NEWS 「神戸青年」 2009.1.1 No. 592 p.2
- 「友だちになってくれませんか?」 RST/ALN 2009.2.22
- ラジオ番組の中のポーポキ!!! プロジェクト・メンバーの宇留賀佳代子さんがラジオ番組で紹介してくれました。ぜひお聞きくださいね。 <http://www.kizzna.fm/> 録音番組をクリック。番組 CH の 6CH をクリック。
- やさしいから人なんです展パート20 実行委員会 『世界人権宣言』 ひょうご部落解放・人権研究所 2008. 10 500 円。詳しくは: blrhyg@osk3.3web.ne.jp
- 「KFAW カレッジ ロニー・アレキサンダー氏 講演会」 エイジアン・ブリーズ/Asian Breeze No.54 October 2008, p.8 (アジア女性交流・研究フォーラム)
- 「ピースセミナー in 熊本 あなたにとっての「平和」とは?」 Kumamoto YMCA News 10 Vol.437 October 2008, p.1
- 神戸新聞 「人権宣言 兵庫から発信 全 30 条 イラストで表現 地元ゆかり 6 名がパネル制作」 2008.10.8. 10 面
- 「社説 終戦の日」 神戸新聞 2008. 8. 15
- 中国新聞 「核廃絶への視点」 2008. 7. 27 (核抑止論について・・・。3時間!?! にわたる取材で一生懸命にポーポキのことを話したのに・・・。)





私にとってのポーポキ



アスタ・ラナバット (広瀬優訳)

家族は愛し、支えてくれる存在です。それは一緒にいるときは当たり前だと感じますが、離れて暮らしてみるといつも実感します。私がカトマンドウ(ネパール)から日本に来て8カ月が経ちます。いつも私は家族のことを考え、母がホームレスのネコにえさをやっていることを思い出します。そのネコは、我が家で季節ごとに過ごす場所を探しています。私は何年も母の思いやりを感じ、彼女のような人間の半分にもなることができるのかなと思います。

私は母がなれなかった全てになるために彼女の夢を、胸を抱き日本に来ました。自分の世界を広げ、回りの人を支え、自分を最大にのばす…そしてその過程において友達を作る。それが来日の目標です。ポーポキ・ピース・プロジェクトは私に基礎を与えてくれました。ポー会(ポーポキ・ミーティング)やイベントを通してポーポキの平和のメッセージを広めることに少しばかり貢献することができ、またそうすることで友達の中に家族を見つけました。

日本で一人暮らしていると、ネパールの家族を懐かしく思うこともあります。ポーポキのメンバーとの間で手に入れた小さな幸せは私に頑張る力をくれました。ポー会の途中にアレキサンダー先生が出張先のニュージーランドから「お誕生日おめでとう」と電話をして頂いた時のことは特にすばらしく忘れられません。そして、ポー会のメンバーから

直接や間接的に愛情や思いやりを感じたことは、私に一人でも頑張ろうと思う気持ちと自分自身を見つめ人生を考える機会をくれました。彼らは私に日本での出来事を豊かにし、生涯の思い出になるであろう神戸で過ごす数年に感謝の気持ちを教えてくれました。

ポーポキ・ピース・プロジェクトのメンバーになれたことを誇りに思います。この場をお借りして、どうか家族と呼ばせて頂きたいです。



さらにご協力ください！



ポーポキ・ピース・プロジェクトは、『ポーポキ、平和って、なに色？ポーポキのピース・ブック1』（エピック、2007年）、『ポーポキ、友情って、なに色？ポーポキのピース・ブック2』（エピック、2009年）を題材に、全身で平和の意味を探り、一人ひとりの「発見」を平和の創造に役立てようとする小さな平和活動団体です。2006年に設立されて以来、日本国内外で幅広く平和のためのワークショップなどの開催を続けてきました。活動の資金はすべて本の売上や寄付によって行っています。

これからも平和を考えるためのピース・ワークショップ、読み聞かせ、ピースキャンプ参加、ポーポキのピース・ブックの翻訳（『ピース・ブック1』は既に10カ国語に翻訳されている）、『ポーポキのピース・ブック3』の執筆などの活動を中心に活動が続ける予定です。定期例会「ポー会」を月に一度のペースで開催しています。一緒に活動なさいたい方はぜひご参加ください。（ポー会の開催については、ポーポキ通信の「一緒にどうぞ」の蘭をご参照されたい。）

また、こういった活動に対してのご協力、ご支援をぜひお願いしたいと存じます。本の購入・寄付・本についてのコメント、感想、注文などについては、popokipeace@gmail.comへお問い合わせください。

なお、本についての問い合わせや注文は、お近くの書店、アマゾン、あるいはエピック（TEL: 078-241-7561・FAX: 078-241-1918）へどうぞ。

ポーポキ・ピース・プロジェクト [popokipeace\(at\)gmail.com](mailto:popokipeace(at)gmail.com)

<http://popoki.cruisejapan.com>



郵便振替口座番号 00920-4-280350

ゆうちょ銀行 店番099 店名099店 当座 口座番号0280350

口座名 ポーポキ・ピース・プロジェクト神戸

ポーポキ平和募金は一口 1500 円 何口でも結構です。



THANK YOU FROM POPOKI!

<http://popoki.cruisejapan.com>
[popokipeace \(at\) gmail \(dot\) com](mailto:popokipeace(at)gmail(dot)com)